

(2) コミュニケーションの意義

コミュニケーションの目的は、お互いが相手のことを理解し、自分のことも理解してもらうことです。コミュニケーションは、よくキャッチボールに例えられます。相手との距離を考え、相手の取りやすいボールを投げることや、相手のボールに注意してしっかり受けとめることが大切です。そのためには二人の距離感や、ボールの投げ方・速度など、お互いに細やかな配慮が必要です。一方通行ではなく心のキャッチボールを心がけ、双方向に円滑にコミュニケーションすることで、お互いの理解が深まり、人間関係が良くなり、信頼関係を築くことができます。

仕事に必要な知識や技能を習得することは重要ですが、周りとのコミュニケーションが上手に行われないと、自分の考えや伝えなければならないことを相手に理解してもらうことが難しくなります。相手の考えや要望を理解することもできなくなることでしょう。これでは十分に能力を発揮することができなくなります。

同僚や上司、お客様など関係者と上手にコミュニケーションを行うことにより良い人間関係を築くことができ、自分の能力を発揮して仕事も順調に進めることができます。

(3) 双方向の円滑なコミュニケーションの重要性

コミュニケーションが円滑に行われるためには、日頃から意識してコミュニケーション能力を磨いていく努力が必要です。まず対話することで相互理解できるようにすることが大切です。コミュニケーション能力が高い人は、相手に自分の考えを誤解なく伝えることができます。一方的に話すのでは自分の考えを相手に正確に理解してもらうことは難しいでしょう。対話を重ね、相手の考えを聞いて、共通点や相違点を明らかにする中で、自分の考えが相手に正確に伝わりやすくなります。また、相手の求めていることを見極めることも重要です。対話することで、お互いが求めていることをともに考え、解決策を見出すこともできるのです。